

それでも前へ!

あけまして おめでとうございます

保護者の皆様、あけましておめでとうございます。

2022年は、子供たちにとって、小学校を卒業する年でもあり、中学校へ入学する年でもあり、両方の学校生活を送ることになる節目の年となります。保護者の皆様にとってはお子様の成長を改めて実感する大切な年となりますね。

22名、全員元気に登校できた1月6日(木)。普通だったら、長い休み明けの後は、心や頭、体の切り替えには時間がかかり、初日はどうしても気が抜けていたり、生活もだらっとしたりするものですね。大人もそうかな、と思います。

しかし、子供たちは、時計をちゃんと見て開始時刻前に行動している姿がありました。また、卒業文集実行委員である、UAさん、KHさん、KMさん、TRさんを中心に、卒業文集作成に向けた学級会(話し合い)を早速、昨日行ったのですが、多くの子が自分の考えや相談してできた考えを発表していく姿もありました。そのような姿からは、実行委員さんに丸投げではなく、「自分も文集を作る一員である!」「実行委員を支えていこう!」という思いを感じさせてくれました。このように、冬休みに入る前までできていたことを継続させたり、修学旅行での振り返りを生かしたりしながら、新年早々動き始めている子供たちの姿がありました。正直、大人顔負けの姿であり、私も頑張らねばいけないな、と子供の姿から感じさせてもらった初日でした。

小学校生活残り46日を切りましたが、子供たちは、授業でも生活でも、自分たちをまだまだ成長させようとしているはずです。そんな子供たちを最後の最後まで応援していきます。本年もよろしく願いいたします。

PS. 年は変わってしまいましたが、昨年の12月における子供たちの様子についてお伝えできる準備が整いました。学級便り、一気にいきますので、3連休中のお時間がある時に、ゆっくり御覧ください。

